



報道関係各位

令和4年9月28日

北総研シンポジウム「これからの住まいのあり方」 の開催について

◆ 概要

国土交通省が定める住生活月間である10月に、北方型住宅を始めとする北海道の家づくりなどに関する施策・取り組み・製品について、自治体や住宅関連団体・企業などが集い、広く一般ユーザーにPRするイベント「ほっかいどう住宅フェア2022」が開催されます。

その関連イベントとして、北総研シンポジウム「これからの住まいのあり方」を開催することとなりましたので、お知らせします。

◆ 内容

◆日時：令和4年**10月15日**（土）15:00～17:20

◆会場：**かでる2.7 大会議室** および **WEB**
（札幌市中央区北2条西7丁目）（Zoom ウェビナー）

◆参加費：無料

◆定員：会場 100名、WEB 500名

◆基調講演：川崎直宏氏 | (株)市浦ハウジング&プランニング 代表取締役社長

◆パネリスト：山本郁江氏 | トコトー級建築士事務所 主宰
石田純枝氏 | JIA 北海道支部旭川地区会 グループリーダー
野村理恵氏 | 北海道大学大学院工学研究院 准教授
弘中芳春氏 | 当麻町情報発信戦略課 主幹

◆主催：地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部

◆開催内容：別添チラシをご参照ください。

お申込みはこちらから →



◆ お問い合わせ先

北海道立総合研究機構建築研究本部 企画調整部（担当：馬場、坂口）

旭川市緑が丘東1条3丁目1-20

TEL | 0166-66-4218 FAX | 0166-66-4215 E-mail | nrb@hro.or.jp

◆ その他

事前の報道及び当日の取材についてよろしくお願いたします。

上川総合振興局定例報道懇談会にて同時配布しております。



ほっかいどう住宅フェア2022関連イベント

写真 佐々木 育弥

北総研シンポジウム これからの 住まいのあり方

「所有」から「利用」へ、「つくる」から「使う」へ、「在宅」から「地域」へ。地域の様々な事業や活動が連携するこれからの時代の暮らしや住まいを考えます。

参加無料

場所 かでの2.7大会議室 および WEB

(札幌市中央区北2条西7丁目) (Zoomウェビナー)
会場定員 | 100名

日時 2022年 **10/15(土)15:00~17:20** 開場 14:30~

《プログラム》

①基調講演 | 15:10-15:50

「これからの住まい

ーハウジングスモールネスの時代へ」

(株)市浦ハウジング&プランニング

代表取締役社長 **川崎 直宏 氏**

②パネルディスカッション | 16:00-17:20

パネリスト | **山本 郁江 氏** (トコト一級建築士事務所 主宰)

石田 純枝 氏 (JIA北海道支部旭川地区会 グループリーダー)

野村 理恵 氏 (北海道大学工学部建築学科 准教授)

弘中 芳春 氏 (当麻町情報発信戦略課 主幹)

お申込み

道総研建築研究本部ホームページより
参加申込みをお願いします。

下記QRコードからも申込みフォームを
ご覧いただけます。



主催 | 北海道立総合研究機構建築研究本部

後援 | 北海道 (一社)北海道建築士会 (一社)北海道建築士事務所協会 (公社)日本建築家協会北海道支部 (一社)北海道ビルダーズ協会

お問合せ | (地独) 北海道立総合研究機構 建築研究本部 企画調整部 企画課

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1-20 TEL | 0166-66-4218 FAX | 0166-66-4215 E-mail | nrb@hro.or.jp

Hokkaido Research Organization

基調講演講師・パネリスト



川崎 直宏 氏

(株)市浦ハウジング&プランニング 代表取締役 社長
工学博士、技術士（部門：建設 分野：都市及び地方計画）

1953年愛知県生まれ。京都大学大学院工学研究科修士課程修了ののち、(株)市浦都市開発建築コンサルタンツ（現(株)市浦ハウジング&プランニング）に入社。2016年から現職。

入社以来、国の住宅政策や自治体の住宅計画の策定を手掛けるほか、世田谷環境共生住宅の計画、兵庫コレクティブハウジングの計画、種々の高齢者住宅計画調査、ストック活用計画調査、長期優良住宅関連の調査・開発研究等の住宅計画に関する調査研究に携わる。

2011年以降は東日本大震災の復興における仮設住宅、災害公営住宅等の調査・計画業務に関わる。

パネリスト



山本 郁江 氏

トコト一級建築士事務所 主宰
一級建築士

1984年北海道生まれ。北海道大学工学部建築都市学科を卒業の後、清水建設株式会社設計部に入社。設計事務所勤務を経て、2016年トコト一級建築士事務所を開設。

北海道沼田町に拠点を置き、新築・リノベーション、商品開発などを行う。

沼田町での取り組みや建築作品を紹介するなかで、北海道の地域特性についてもお話しいたします。



パネリスト

野村 理恵 氏

北海道大学大学院工学研究院 准教授
博士（学術）

1981年京都府生まれ。奈良女子大学大学院を修了の後、北海道大学大学院工学研究院助教に着任。2018年から現職。

建築計画、農村計画等の分野で、道内だけでなく中国、モンゴルなどもフィールドに研究活動を行う。

北海道内の住宅政策に関わる経験や道外出身者の立場からもこれからの北海道における住まい・暮らしのあり方についてお話しいたします。

パネリスト



石田 純枝 氏

JIA北海道支部旭川地区会 グループリーダー
一級建築士

1962年北海道生まれ。北海道東海大学芸術工学部建築学科を卒業の後、建築計画工房あとリエこあに入所。1995年に(有)建築計画工房あとリエコアに改組し2020年まで代表取締役就任。

個人住宅、商業施設等の設計、地域、都市環境計画の企画、調査、研究等に携わる。

北海道内において、年代や立場の違う人同士が助け合って暮らす住まい方や逆に家族が分かれて暮らす住まい方などについてお話しいたします。



パネリスト

弘中 芳春 氏

当麻町情報発信戦略課 主幹

1973年北海道生まれ。1992年当麻町役場に入庁。福祉、教育委員会、税務を経て現職。

「全部ある当麻町」の発行をはじめとし、当麻町の取り組みの企画・広報全般を担う。また、オリジナルキャラクターでんすけくんや、当麻鐘乳洞熟成日本酒「龍乃泉」のデザインなど町のアイコンデザインやキャッチフレーズなども手掛ける。

「全部ある当麻町」という独自の施策・コンセプト、町の森と住宅の取り組み、これからの住まいに対する展望などをお話しいたします。

会場参加の方へのお願い

- ・ 体調の優れない方は、オンライン参加に切り替える等のご協力をお願いいたします。（当日でも変更可能です）
- ・ 公共交通を利用してのご来場、ゴミの持ち帰りにご協力をお願いいたします。